

医療法人社団清永会を受診された患者の皆さま

当法人では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にご連絡下さい。

研究課題名 (研究番号)	当院が実践する Patient Reported Outcome Measures (PROM)を用いた患者中心医療の評価 (No.134)
研究責任者 (所属)	伊東 稔 (矢吹病院 診療部)
他の研究機関および各施設の研究責任者	共同研究者 政金生人、縄野貴明
本研究の目的	様々な透析患者用の PROM があるがその臨床活用方法は確立されていない。当院では 15 年前から愛 POD という患者の症状負担評価ツールを用いて診療に活用している。当院の臨床成績を総括し、愛 POD で評価した症状負担の重さが予後に与える影響について解析する。
調査データの該当期間	2013 年 1 月 ~ 2016 年 12 月
研究の方法	<p>【対象となる患者さん】 2013 年当時、清永会透析施設で透析を受けていた患者で愛 POD 調査に回答した患者。18 歳以上、透析歴 3 ヶ月以上。</p> <p>【利用する情報】 2013 年から 3 年間の当院透析患者の生存率を計算する。対象患者の有症状率を明らかにする。自覚症状の重さが予後に及ぼす影響を解析するため、生存時間分析を行う。Kaplan-Meier 法、Cox 比例ハザード解析を行う。</p>
試料／情報の他医療機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	解析時にはデータを完全匿名化し個人を特定出来ないようにしている。愛 POD データを研究に使用することは透析室にポスター掲示してあるが、改めて WEB に掲載しオプトアウト方式で参加同意を得る。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にあたる企業はありません。
問い合わせ先	電話：023-682-8566 担当者：矢吹病院 診療部 伊東 稔